

別紙

温室効果ガス削減実施状況報告書

1 事業の概要

- (1) 事業所の名称
奥多摩工業株式会社
- (2) 事業所の所在地
広島県福山市鋼管町1
- (3) 業種
1622 無機顔料製造業

2 計画の期間

本計画期間は、平成26(2014)年度を基準年度とし、平成30(2018)年度から令和4(2022)年度までの5年間とする

3 温室効果ガスの総排出量に関する数量的な目標の達成状況

《排出量を削減目標とする場合》

単位：排出量 (t-CO₂)，削減率 (%)

温室効果ガスの種類	基準年度実排出量(a)	目標年度 上段：見込量 (b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：実排出量(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度	平成 年度
エネルギー 起源CO ₂							
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							
その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 実排出量総計							
温室効果ガス みなし排出量							
実績に対する 自己評価							

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

《原単位を削減目標とする場合》

原単位算定に用いた指標： 生産量(千 t)

温室効果ガスの種類	基準年度の実績(a)	目標年度 上段：目標(b) 下段：削減率 (c)	計画期間の実績 (上段：原単位実績(d)，下段：削減量の対基準年度比(e))				
	平成26年度	令和4年度	平成30年度	令和1年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
エネルギー 起源CO ₂	87.4	83.0 5.0	80.8 7.6				
非エネルギー 起源CO ₂							
メタン							
一酸化二窒素							

その他 温室効果ガス							
温室効果ガス 総排出量							
エネルギー消費原 単位（原油換算 k1)	39.7	37.7	40.4				
		5.0	-1.8				
実績に対する 自己評価		エネルギー消費原単位においては生産している製品の二次分散を必要とする製品の稼働時間が増加した為電力使用量と生産日数が増えて原単位が増加した					

※ 削減率(c) = ((b) - (a)) / (a) × 100 削減量の対基準年度比(e) = ((a) - (d)) / (a) × 100

4 温室効果ガスの排出の抑制に係る具体的な取組の実施状況

○ 温室効果ガスの排出抑制に向けた取組み

	項目	削減量等	具体的な取組み
1	エネルギー使用量の削減	エネルギー原単位1%削減	生産設備の効率的な運用 エアコンプレッサーの運転負荷軽減 高効率モーターへ更新
2			
3			
4			

○ 温室効果ガスみなし排出量の抑制に関する取組み（環境価値の活用等）

	種類	合計量
1		
2		
3		

○ その他の取組み

	項目	数値目標	具体的な取組み
	コピー用紙の削減		両面印刷及び裏紙の再利用

※ 環境に配慮した実践的な取組みなどをされていれば記入してください。